

今後の審議の進め方について（案）

資料 3

事務局

1. 審議会審議事項について

●岩出市公共下水道事業運営審議会諮問事項

- ① 公共下水道受益者負担金に関する事
- ② 公共下水道使用料に関する事
- ③ 公共下水道の普及促進に関する事
- ④ その他市長が下水道事業上必要と認める事項に関する事

2. 審議事項別の課題について（中間答申の「まとめ」より）

① 公共下水道受益者負担金について

- (1) 受益者負担金は誰が負担すべきか？（土地所有者、建物所有者、居住者）
- (2) 土地面積や居住人数、汚水量など、何を指標にしてどのように算定するのが適当か？
- (3) 合併浄化槽を使っても受益者負担金は必要なのか？
- (4) 受益者負担金は建設費のどの程度をまかなうべきなのか？

（その他の課題）

② 公共下水道使用料について

- (1) 下水道事業の運営費のうち、どの程度を使用料でまかなうのか？
- (2) 水道料金などの他の公共料金や、近隣自治体の水準と比較してどの程度にすべきなのか？
- (3) 下水道の運営コストは下がらないのか？

（その他の課題）

③ 公共下水道の普及促進に関すること

- (1) なぜ合併浄化槽を廃止してまで下水道接続しなければならないのか？下水道と合併浄化槽の違いは？
- (2) 下水道を使いやすくする方法は？（受益者負担金の報奨金、排水設備改造への融資あつせん、助成）
- (3) 下水道を住民に知ってもらうには？（広報への取組み）

（その他の課題）

3. 今後の審議の進め方（案）について

本審議会における下水道事業運営の将来予測（普及予測、財政予測）を行い、それに基づいて各諮問事項別の審議を進める。

審議スケジュール（案）

9月	岩出市公共下水道の普及予測、財政予測について
10月	公共下水道使用料について（第1回）
11月	公共下水道使用料について（第2回）
12月	公共下水道受益者負担金について（第1回）
1月	公共下水道受益者負担金について（第2回）
2月	公共下水道の普及促進について
3月	最終答申に向けたとりまとめ
4月	最終答申

ただし、平成18年度中に和歌山県より流域下水道維持管理負担金の提案がなされる可能性があり、審議会における予測値と大幅に異なる場合は見直しを行う。